

臺岐神社（福岡市西区） 臺岐神社（いき）

鎮座地〒819-0052 福岡県福岡市西区下山門 1-9-3 旧筑前国 早良郡

電話

旧社格等 村社

御祭神 ・ 壹岐真根子

御由緒 臺岐神社

福岡市西区老岐大字下山門字生の松原

- 一、御祭神 壹岐真根子命
- 一、創立 延宝八年 明治五年十一月三日村社
- 一、御神徳 仁愛開運
- 一、例祭 十月十五日・九月一日・七月二十八日
- 一、由緒

壹岐真根子命武内宿称の身代となり無実の罪にて死亡。

信仰篤き黒田藩主は、その忠魂に稱えな松林四千百貳拾八坪
を安永四年五月寄附せられる。

近くに神功皇后様の植えられた逆松は有名である。（戦勝祈願）

鳥居 安永三年 午 正月

従四位源朝臣継高公 寄附

奉納 臺岐神社宮司 x x x x

（境内由緒揭示板より）

老岐神社は老岐直真根子（いきのあたいまねこ）をまつています。

『日本書紀』によれば、武内宿称（大和朝廷の初期に活躍したという伝承上の人物で大臣などをつとめる）は、都を留守にしている間に反乱の罪を着せられました。老岐直真根子は武内宿称を助けるため、身代わりとなって亡くなりました。やがて無実であることがわかりましたが、老岐直真根子が自分の命を犠牲にしてまで武内宿称につくしたことから、ここに祭神としてまつられました。

生の松原の地名は、神功皇后が松の枝を逆さにさして戦勝を祈ったところ、松の枝が根つき、生き返ったという逆松（さかさまつ）の伝説にちなんで名付けられたと言われています。

7月28日 夏祭り

9月01日 八朔祭り

10月15日 秋祭り

（境内入り口』案内板より）

写真をクリックしてください

